

# タヒチヌイトラベル発 タヒチプチ情報

2010年10月01日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

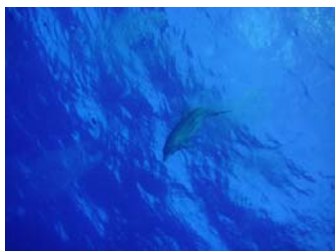
みなさま、こんにちは！

先週ご紹介した9月27日(月曜日)に行われた「ティアレタヒチで世界一長い(2010m)フラワーレイを作る」のイベントですが、当日は朝から天気もよく、会場となった「Jardins de Paofai」には、大人から子供まで約500人のローカルタヒチアンや観光客が集まりイベントを盛り上げました。約20万本のティアレタヒチの花が集められ、9時間20分をかけて出来上がったフラワーレイは長さ2695mにもなったそうです。タヒチ観光局により、次のギネスブックに掲載されるように働きかけるそうです。

さて、ここタヒチは広い海に囲まれた島国です。一年中暖かい豊かな海の中には、様々な種類の生き物たちが、タヒチアンと同様、のんびりと生活しています。その中には、水族館の人気者、かわいらしいイルカもたくさんいます。『野生のイルカを見てみたい!!』そんな希望をかなえるチャンスがタヒチにはあります。

一番手軽で会える確率が高いのは、ドルフィンウォッチングツアーに参加することです。イルカのことをよく知るキャプテンが連れて行ってくれるので遭遇率は90%以上と言われるぐらいに出会えます。ポートで出港して、パス(サンゴ礁の棚の切れ目のこと。サンゴ礁の棚に囲まれたラグーン内の海水が潮の干満により出入りするポイントであり、潮の流れが激しいためたくさんの魚が集まります)の周辺でイルカの群れを探します。場合によっては、外洋側で見つかったり、ラグーン内で見つかったりする場合もあり、船の上からイルカが周りを泳いだり、ジャンプしたりする姿を楽しめます。

また早朝や夕方にパス周辺を眺めているとイルカの群れが通りかかる・・・なんてことも!! タヒチ島であれば、マナビスイートホテル近くのタプナパス周辺でよく見かけられていますし、パペーテ港の出入り口のパス周辺やサーフィンのポイントとして有名なパパラビーチ沖のパスで見かけられることもあり、サーフィンで波待ちをしている時に沖でイルカが通りかかる・・・なんて偶然もありますよ。岸からそんなに離れていないので肉眼でも見られますし、ゆっくり観察したい場合は、双眼鏡があれば便利でしょう。



もっと素晴らしい体験が出来るのは、ダイバー憧れのランギロア島です。なんとダイビング中にイルカと出会えるチャンスがあります。先日聞いた話では、6回ダイビングして6回とも出会えた!!なんてラッキーな人もいました。しかもイルカが人懐っこくて、手が届きそうな所までやってきた!!という話も聞きます。世界中で探しても、そうそうダイビング中にイルカと出会える所はありませんよ。



そんなイルカ達ですが、やはり海の中の生き物なので、100%の可能性で出会えるわけではありません。もし100%会いたい!!という場合は、モーレア島にあるインターコンチネンタルホテルへ行ってみましょう。ホテル内にイルカがいるので100%出会えますよ。

※ドルフィンウォッチングツアーやダイビング、ドルフィンセンターでのプログラムは有料です。料金など詳細はお問い合わせください。